

行方市庁舎建設基本構想（案）の意見に対する市の考え方

○意見募集の時期： 令和2年8月11日(火)～令和2年9月9日(水)

○提出者数： 1人

○意見件数： 1件

○意見： 庁舎建設に関すること <1人, 1件>

案に対する意見等	件数	市の考え方
<p>建築の考え方・社会に対する人々の考え方が「新型コロナ」発症の影響を受け、大きく変化し、社会の内で覆われ、隠れていた思惑や社会構造の脆弱さが表に突如現れました。もし、新しい市役所建設の計画が発症前でしたら再検討すべきかと思えます。伊東豊雄氏、隈研吾氏達は「新型コロナ」発症以前より、改築、自然と建築の関係の見直しを説いていましたが、ここにきて、確信に変わったようです。内側と外側との隔離、壁をなくし、自然、地形等を建物の内に取り入れ、境界の曖昧さが重要になってきた。公園とオフィスの融合。これはオフィスと庭園の関係ではなく、庭園と建物の境を取り除いた仕様を表現し日本庭園の家屋と縁側。銀閣寺の庭と建物の関係性を現代的な観点から大きくアレンジしてもらいたい。</p> <p>KDDIの跡地は市の土地で大きな森林公園だったようです。市の土地になってから荒れてイノシシの住処になりました。美しかったようです。森林公園と水辺がありビオトープやキャンプさえできます。何しろ、市有地です。経費は掛からないように、貧乏なのでですから知恵を使ってください。</p> <p>建物はPCでのセンター、データ処理・保存そして住民の面談にも使えるオープンな場にすべき、建物は低く。旧市庁舎及び各地に点在する市の公共施設はなるべくオンラインオフィスとし市職員、会社員に貸し出す。</p> <p>麻生庁舎は下層はオンライン貸オフィス、中層は貸マンション（アパート）上層はホテルでサイクリスト・ヨット・ゴルフキャンプ・短歌・俳句などの人を呼び込んでの部屋を整備。玉造庁舎は下層、中層は同じでホテルの客層をサイクリスト・ボートヨット、農業体験、ゴルフ客をねらう北浦庁舎は下層、中層は同じ、ホテルはサイクリスト、サッカー、音楽、農業体験、ゴルフ、釣り客対応にする。</p>	1	<p>貴重なご意見、ご提案をありがとうございます。</p> <p>市では、現庁舎の安全性や管理運営の効率性などの課題を解決するために、庁舎のあり方を検討し、庁舎建設の必要性を検証した結果、庁舎建設に向けた基本方針であります基本構想を策定しました。新型コロナウイルス感性症の流行により、これからの社会が大きく変わることが想定される中で、社会の変化に柔軟に対応でき、新しい生活様式に対応した市民サービスを提供することができる庁舎を目指しています。</p> <p>ご提案いただいた内容については、今後策定していく庁舎建設基本計画、基本設計の中で検討させていただきます。</p> <p>建設候補地は、ご意見も参考にさせていただき、事業費に直結する「用地取得費」、「敷地造成費」、「雨水・生活雑排水の整備費」などの用地調査を行いながら、建設地を選定していきます。</p> <p>現庁舎の活用方法について、ご意見、ご提案いただきありがとうございます。現在、3つの庁舎の活用方法について、民間事業者のノウハウ、資金、マンパワーを活用した官民連携事業を進めることができないか調査しております。ご提案いただいた内容を、民間事業者に提示させていただき、実現性について調査していきます。</p>